

研究開発課題事後評価結果

事業名（年度）	次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業 （平成30年度～令和2年度）
研究開発課題名	バイオ医薬品の高度製造技術の開発／先端的バイオ製造技術開発
分担研究開発課題名	バイオ医薬品生産の新たな道を切り開くための新規チャイニーズ ハムスター肺由来CHL-YN細胞株の開発
代表機関名	次世代バイオ医薬品製造技術研究組合／大阪大学
研究開発代表者名	山野 範子

【評価結果】

大変優れている／計画した成果を多少上回る成果が得られた

【評価コメント】

新規抗体生産用細胞株であるCHL-YN細胞についての基礎検討を通して、増殖速度が速いこと、レトロウイルスの感染はないこと、グルタミンを含まない培地での培養が可能なこと確認されるなど、本オリジナル宿主細胞株の有用性を明らかにした。セルバンクへの登録を完了し、企業へのライセンスアウトに至っており、計画達成率が高く評価できる。得られた宿主細胞の強みと弱みをしっかりと解析し、さらに展開するための方策を考えている点も評価できる。

CHL-YN細胞のクローニングを行うことで、CHO細胞にはない特性を示す細胞株の樹立の可能性が示唆されており、CHO株の代替となる生産基材としての適性を解析するなど、社会実装に向けて研究開発を進めて頂きたい。

以上